活動報告書

世界自閉症啓発デー in Hakodate 2026

2026年2月2日～4月11日

主催　世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会

共　催　函館市医師会　渡島医師会　北海道自閉症協会道南分会　南北海道知的障がい福祉協会

後　援　北海道渡島総合振興局　函館市　北斗市　七飯町　鹿部町　森町　八雲町　北海道教育庁渡島教育局　函館市教育委員会　北斗市教育委員会　七飯町教育委員会　函館歯科医師会　函館弁護士会　函館薬剤師会　函館臨床心理士・公認心理師会　北海道社会福祉士会道南地区支部　北海道中小企業家同友会函館支部　NHK函館放送局　北海道新聞函館支社　函館新聞社　（株）FMいるか　NCV函館センター

協　力　南北海道特別支援教育ネットワーク協議会　五稜郭タワー株式会社

助　成　野村由紀恵カナリア基金　函館社会福祉施設連盟

はじめに

4月2日は、国連が定めた「世界自閉症啓発デー」です。この日には、世界中のランドマークがシンボルカラーのブルーにライトアップされ、様々な啓発イベントが世界各地で開催されています。

「世界自閉症啓発デー in Hakodate」は、だれもが暮らしやすい地域の実現を願って、「ゼロから１へ」を合言葉に、日ごろ自閉症と直接かかわることのない方々にも関心を持っていただき、自閉症への理解のすそ野を広げていくためのイベントを毎年開催しています。

第14回の開催となった2026年は、2月2日から4月11日まで約2か月間にわたり、多数の会場と協力飲食店で、様々なイベントを開催しました。対面イベントの制約がほぼなくなり、新たな協力者の方々と会場が加わったことで、今までにも増して多くの方々にご参加いただき、地域への広がりを感じるプログラムとなりました。

新しいシンボルキャラクターの「福ちゃん」が、10年以上にわたって活躍してきた「北うさぎ」からバトンを受け取り活動を開始。ポスターやリーフレットなどの広報場面では二つのキャラクターがコラボレーションする最初で最後の記念の年でもありました。

開催にあたっては、多数の個人・団体の皆さまからあたたかいご寄付をいただき、活動資金を確保することができました。特に、野村由紀恵カナリア基金様からは多額のご支援をいただきました。皆さまのご支援とご協力によって、今年もこの取り組みを無事に実施することができたことを、実行委員一同、心より御礼を申し上げます。

この報告書は、私たちのこの一年の軌跡を記したものです。今年も多くの皆様に手に取っていただき、私たちの活動へのご理解と応援をいただければ幸いです。

2026年4月

世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会　一同

イベント一覧

＜北陸銀行五稜郭支店＞
2/2（月）～4/3（金）
★第9回ゆうあいアート展

＜シエスタ函館 無印良品＞
３Fイベントスペース
2/28（土）・3/1（日）
★第３回BLUE HAKODATEプロジェクト
（アート作品展示・販売）
Gスクエア
2/28（土）
★講演会「不登校・行きづらさ」
～3人の子の不登校を経験した私が信じて待てる私に
変わるまで～
※ライブ配信あり

＜七飯町文化センター＞
3/1（日）
★ななえdeかなでる！自閉症啓発デー
和室
☆七飯男爵太鼓創作会ワークショップ
ロビー
☆押し花しおりづくり
☆ちえのわ食堂

＜コンテ日吉多世代交流センター＞
★みんなあつまれ！コンテ日吉の青
3/20（金・祝）
☆ディンプルアート　星と海のアート体験
☆キットパス　光の透かし絵
☆ペットボトルイルミネーション創作会
☆ブルーハートウィンドウ制作
3/20（金）～4/2（木）
☆青いスペシャルデザート販売
☆ブルーハートウィンドウ展示

＜北斗市住民センターくーみん2F研修室＞
3/20（金・祝）
★みんなでつくろう！ブルーの絵本＆モビール
by 心喜ぶ、思いっきりアート
☆AM: 青色の絵本パレード
☆PM: オノマトペモビール

＜北海道ハウスタウンプラザ（函館市亀田交流プラザ）＞
3/25（水）
研修室1・2
★子育ておしゃべり広場
3/29（日）
小会議室1
★ 大人も子どもも楽しめる
コミュニケーションカードゲーム

＜シネマアイリス＞
3/27（金）～4/2（木）
★映画「蔵のある街」上映

＜函館あうん堂ホール＞
3/27（金）～4/5（日）
★Lyrical Blue Exhibition
☆蒼の展示：
佑木瞬
木下春菜
久住ヒデト
うえだふきこ
4/4（土）
★ブルーキャンドルプレミアムライブ
☆出演：蓑田俊平とShiga’s
※キャンドルプレゼント付き

＜函館市中央図書館＞
3/27（金）～4/4（土）※3/31（火）・4/1（水）休館
展示スペース
★自閉症・発達障がい支援情報コーナー
書架エリア
★関連書籍特設コーナー

＜グランディールイチイ＞
3/28（土）
BF 催事場
★めぐる市×世界自閉症啓発デー
☆おしま障がい者授産製品フェア
☆自閉症啓発クイズラリーポイント①
2F「まざる場」
★啓発展示

＜道の駅 みそぎの郷きこない＞
3/28（土）
★新鮮生シイタケ販売
3/28（土）～4/7（火）
★啓発展示

＜函館市青年センター＞
3/28（土）～4/5（日）
1Fロビー
★『色彩の芽生え』 相場大河作品展
3/28（土）
体育館
★世界自閉症啓発デー in Hakodate 2026
クロリティー大会

＜男爵ラウンジ＞
3/28（土）・29（日）
★プチマルシェ「あおいろ」
☆Cloud9　☆Coco-Lili
☆studio_b　☆韓国子供服と雑貨kukuku
☆ハコアゲワークス

＜函館 蔦屋書店＞
3/28（土）・29（日）
1F中央マルシェ
★モノクラ x 世界自閉症啓発デー
3/29（日）
2F文化教室
★LD/ADHD等の心理的疑似体験プログラム
★カラーリーディング
1F丸テーブル
★ﾌﾗﾜｰﾚｯｽﾝ COMMUNE with Blue ～青と親しむ～
1Fキッズエリア
★手遊びと読み聞かせの時間
3/29（日）～4/8（水）
2F専門書コーナー
★発達障がい関連書籍特設コーナー
4/4（土）・5（日）
2Fステージ
★第４回BLUE HAKODATEプロジェクト
☆太田宏介作品展示・販売
☆太田宏介ライブペイント
☆トークセッション
「私たちが福祉の仕事を好きな理由」

＜函館空港＞
3/29（日）
★空港deゆる～くモルック体験会

＜道の駅 ななないろ・ななえ＞
★こどもイベントサークルハッピーの
『ハッピーな春祭り』
3/29（日）
☆ハンドメイド雑貨販売
☆自閉症啓発クイズラリーポイント②
☆ワークショップ ～ゆらゆらカプセルくらげ～
☆射的くじ
3/29（日）～4/5（日）
☆啓発展示（T家の日常
・イラストレーター‘ほいど’のオリジナル漫画・他）

＜まるかつ水産柏木店＞
3/29（日）
★自閉症啓発デー応援フェア

＜カフェいち＞
3/30（月）～4/10（金）
★一条ミュージアム
★カフェいちのブルーティータイム♪

＜地域の飲食店＞
4/1（水）・2（木）
★キャンドルナイト around 五稜郭タワー in Blue

＜画廊一花＞
4/2（木）～4/5（日）
★安積徹　日本画展 「青の世界」

＜函館市芸術ホール＞
ホール
3/29（日）
★Blueの音楽祭　※オンライン配信あり
☆出演：
〇 ななえ和聲楽隊Mio-澪-　〇 瀬川ヨシヒコ
〇 中村歩　〇 Jとりお　〇 濱谷一助
☆自閉症啓発クイズラリーポイント③
4/2（木）
★スプリングフェスタ 2026～自閉症啓発コンサート～
by 遺愛女子高等学校吹奏楽局
※オンライン配信あり
★ブルーライトアップ点灯式　※オンライン配信あり
☆市函吹奏楽局、西高放送局出演
☆ブルーライトアップ・カウントダウン
☆当事者メッセージ　ほか
ギャラリー
4/2（木）～4/5（日）
★第13回 自閉症啓発デー・アート展
★Kazumaくんのデジタル絵本　新作上映！
※4/2は練習室1で上映
リハーサル室
4/3（金）
★親子で！あそぼう！テーブルゲーム！
4/4（土）
★だれでもやさしいヨガ教室
4/5（日）
★羊毛フェルトで作る「地球玉」
★青い花で彩ろう「押し花体験」
練習室1
4/2（木）
★Kazumaくんのデジタル絵本　新作上映！
※4/3～5はギャラリーで上映
4/3（金）～4/5（日）
★DVD「自閉症とともに」上映
練習室2
4/2（木）～4/5（日）
★発達相談

＜嘉福堂キッチンガレージ店＞
★青い風船と笑顔の日 in 函館
4/2（木）～4/5（日）
☆風船配布、記念撮影スポット　他
4/5（日）
☆自閉症啓発クイズラリーポイント④

＜中島れんばいふれあいセンター＞
4/2（木）
★青いペットボトルイルミネーション
4/11（土）
★自閉症啓発ふれあいマルシェ
★BlueのENGEI祭
☆出演
〇 バルーンアート・サッチャン
〇 林家とんでん平（手話落語）
〇 高野太吾（マジックショー）

＜五稜郭タワー＞
4/2（木）
★カウントダウンでブルーライトアップ！
※オンライン配信あり

＜函館市熱帯植物園＞
4/5（日）
★ブルーのハワイアン・コンサート イン 植物園
☆出演：
〇 村木永親とククナ・ウィンズ
〇 カプア村木小百合フラダンス・スタジオ
〇 ウクレレ茶話会
※オンライン配信あり

＜Hakobit対応会場＞

①北陸銀行五稜郭支店
②コンテ日吉多世代交流センター
③北海道ハウスタウンプラザ（函館市亀田交流プラザ）
３階小会議室１
④函館市中央図書館　１階展示スペース
⑤グランディールイチイ　BF催事場
⑥函館市青年センター　１階ロビー
⑦函館市青年センター　体育館"
⑧函館 蔦屋書店　１階丸テーブルエリア　２階文化教室
⑨函館空港　３階レセプションルーム
⑩函館市芸術ホール　１階ホール
⑪函館市芸術ホール　BFギャラリー
⑫カフェいち
⑬画廊一花
⑭嘉福堂キッチンガレージ店
⑮中島れんばいふれあいセンター

イベントピックアップ

たくさんのイベントの中から一部の模様をご紹介します

＜北陸銀行五稜郭支店＞

第9回「ゆうあい」アート展
2/2～4/3

社会福祉法人侑愛会（ゆうあい）に通う方々が日々の活動の中で制作したアート作品を、銀行のアートスペースに2カ月にわたり展示する企画です。すべてのイベントのオープニングを飾る2月2日（月）より開催、2回の展示入れ替えを挟み、銀行を訪れる多くの方に様々な世界に触れていただくことができました。その模様ををYouTubeでご覧いただくことができます。

https://youtu.be/wpiqH1KppR4?si=qPBSkTsKqjCC9i53

＜シエスタハコダテ 4F Gスクエア＞

講演会「不登校・行きづらさ」
～3人の子の不登校を経験した私が信じて待てる私に変わるまで～　2/28

神奈川県川崎市からびーんずネット代表の金子あかねさんをファシリテーターに、そして埼玉県朝霞市より家族関係カウンセラーの生井由起子さんを講師にお招きし、子ども３人の不登校の経験をもとに、「信じて待つ」ことの大切さをテーマにお話しいただきました。会場には95名、ライブ配信は約100名の方にご参加いただきました。当日の録画はYouTubeでご覧いただくことができます。

https://youtu.be/eZEEzboRsS8?si=HGZMEBPtvydC-BQF

＜コンテ日吉多世代交流センター＞

みんなあつまれ！コンテ日吉の青　3/20

ディンプルアートとキットパスの「ワークショップ」と館内カフェの「青いスペシャルデザート」の2本立てイベント。来場者には会場窓に貼り付けるハート型シートと中島れんばいふれあいセンターに飾るイルミネーション用ペットボトルの青色キットパスによる色付けにもご協力頂きました。参加された方々はイベントを楽しむと共に会場内に掲示された自閉症啓発のパネルを閲覧されており、自閉症を知る良いきっかけとなりました。参加人数は35名でした。

＜北斗市住民センターくーみん2F研修室＞

みんなでつくろう！ブルーの絵本＆モビール
by 心喜ぶ、思いっきりアート　3/20

初めての会場となる北斗市住民センター「くーみん」を会場に、午前は、青をテーマにした絵本をつなぐ「青色の絵本パレード」、午後は、オノマトペ（音や感覚を表すことば）からイメージをふくらませ、自由に形をつくる「オノマトペモビール」を行いました。また、「函館絵本の会 銀のふね」によるオノマトペの読み聞かせもあり、ことばとアートがやさしく響き合う、素敵な時間が流れるひと時となりました。完成した作品は、「第１３回自閉症啓発デー・アート展」で展示されました。

＜函館市中央図書館＞

啓発パネル展示
放課後等デイサービス・児童発達支援事業 情報コーナー
関連書籍特設コーナー　3/27～4/4

北海道自閉症協会道南分会制作の「子の気持ち・親の気持ち」パネルと同会の広報誌の他、自閉スペクトラム症を分かりやすく解説した最新パネル「自閉症ってなあに？」、日本自閉症協会の会報などを掲示しました。また、これまでのアンケートで希望があった成人当事者向けの支援情報も新たに紹介しました。道南圏域にある、こどもから成人向けの多くの支援機関の情報を初めてファイル化し、来場者が自由に閲覧できる形にしました。
「自閉症虎の巻」や「Ｔ家の日常」など、楽しみながら特性を知ることができる読み物も同様にファイル化しています。情報量は多かったものの、展示スペースはすっきりと整い、アンケートでは「来年以降もこのような展示企画を続けてほしい」という嬉しい感想をいただきました。

＜北海道ハウスタウンプラザ（函館市亀田交流プラザ）研修会1・2＞

子育ておしゃべり広場　3/25

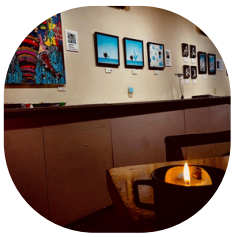
北海道自閉症協会道南分会のお母さん方が聞き役となり、子育ての悩みや発達面での心配ごとなど、自由に話せる場として開催しました。入会したばかりの賛助会員の方を含め、保護者の会員が入れ替わり訪れ、久しぶりに近況を語り合う姿も見られました。 また、「午後の時間にも話せる場がほしい」というこれまでの意見を受け、今回初めて15時までの開催としました。子育ても人生も山あり谷ありで、皆それぞれの道を精一杯歩んでいることを実感しました。一人一人のお話に共感し、寄り添う時間の大切さを改めて感じるひとときとなりました。

＜道の駅みそぎの郷　きこない＞

新鮮生しいたけ即売　3/28
展示企画　3/28～4/7

木古内町の『道の駅みそぎの郷　きこない』では、『北海道新幹線＆道南いさりび鉄道10th Anniversary　inきこない』に出展しました。社会福祉法人侑愛会の就労継続支援B 型事業所「おしま菌床きのこセンター」で生産されたシイタケ即売会は、例年に増して大盛況でした！！シイタケは完売にて終了し、その人気ぶりは相変わらずです。4月7日（火）までは恒例の啓発パネル展示を行い、北海道自閉症協会道南分会制作の「知ってください子どもの気持ち親の想い」のパネルなどを展示しました。

＜函館あうん堂ホール＞



Lyrical Blue Exhibition
蒼の展示　3/27～4/5

佑木瞬（写真）、木下春菜（イラストレーション）、久住ヒデト（絵画）、うえだふきこ（パステルシャインアート）の４名のアーティストによる個性あふれる作品が、あうん堂ホールに並びました。世界自閉症啓発デーのシンボルカラー「蒼」というテーマの下で、静けさと喧騒、非現実と現実の交錯する、多様性に満ちた不思議な表現空間が、夜の街に浮かび上がりました。

Blue Candle Premium Live ～蓑田俊平とShiga' s～　4/4

シンガーソングライターの蓑田峻平さんとShiga'sのみなさんが、今年もあうん堂でライブを開催してくださいました。予定の4/1は蓑田さんの体調不良でキャンセルになってしまいましたが、その３日後に回復したということでサプライズのリベンジライブ！突然の告知にもかかわらず、あうん堂ホールにはたくさんのファンが詰めかけ、あたたかな雰囲気のなか、素敵な音楽に癒されるひと時を楽しみました。

イベントピックアップ

たくさんのイベントの中から一部の模様をご紹介します

＜グランディールイチイ＞

めぐる市×世界自閉症啓発デー　3/28

20事業所が参加して開催されました。吹き抜けを使って青く装飾された地下催事場は、ところ狭しと事業所おすすめの製品が並ぶまさにマルシェの雰囲気。2階のまざる場やエレベーター前に展示された自閉症パネルに足を止めて内容を読んでくださる来場者も少なくありませんでした。人気のベーグルやパンの販売には開店前から行列もできるなど活気にあふれた一日になりました。

＜シネマアイリス＞

映画「蔵のある街」上映　3/27～4/2

今年の映画は、岡山県倉敷市を舞台に、自閉症スペクトラム症の青年のため、街で花火を打ち上げようと奔走する高校生たちの奮闘を描いたを作品でした。笑って泣ける温かい気持ちに包まれる物語を通して、自閉症スペクトラム症の兄を持つ妹の葛藤や家族の絆、街を巻き込んで高校生たちの口約束だけにしなかった行動は自閉症への理解を深めてもらえる内容でした。

＜函館市青年センター＞

体育館
クロリティー大会　3/28

昨年に続き体育館内でクロリティー大会を開催しました。今年は午前にペア戦、午後は個人戦の2部制大会。参加者は小学生から87歳までの幅広い年齢の方々で、中には障がいを持たれた方もおられ、「いろいろな方々と交流できて楽しかった」との感想を述べられていました。また、会場内に掲示された自閉症について説明されたパネルを試合の合間にじっくり見られている参加者の姿もありました。参加人数は１５名でした。

1Fロビー
『色彩の芽生え』 相場大河作品展　3/28～4/5

約300人の来場者で、98枚のアンケートには、28作品の原画が並んだ迫力や、色彩・色使いの素晴らしさと作家の野菜や生物に対する愛情を強く感じた、とあり、作家の今後の活躍を期待する内容でした。また、作家在廊時には、ポスター・函館新聞の記事を見た方や中学生時の同級生の方など知人の方も多く来られて、素敵な語らいがあった作品展になりました。

＜北海道ハウスタウンプラザ（函館市亀田交流プラザ）小会議室1＞

大人も子どもも誰でも
コミュニケーションカードゲーム！　3/29

自閉症啓発デーでは初企画のカードゲーム開催でした。ゲームは10種類準備し、参加者の年齢や状況に合わせて選択できるようにしました。主に小学生～シニアの方までゲームを通してその場に参加している者同士でコミュニケーション（やりとり）を楽しんでいました。道具やルール（環境）を工夫（変更・調整）すれば（社会）参加のバリアは取り除けることを参加者・スタッフ共に体験できる機会となりました。

＜道の駅 ななえ・ななえ＞

子供イベントサークルハッピーのハッピーな春祭り　3/29
啓発展示　3/29～4/5

子どもイベントサークルハッピーは七飯道の駅ななえ会場にて「ハッピーな春祭り」を開催いたしました。昨年人気だった射的くじ、手作りコーナーのゆらゆらカプセルくらげ作りを企画、恒例のお菓子付き自閉症クイズも、たくさんの方に答えていただき啓発に繋がったことと思います。人気の「T家の日常」と「イラストレーターほいど」さんの漫画の2作品は1週間の展示も終えました。

＜函館 蔦屋書店＞

3/28・29
＜1F中央マルシェ＞
モノクラ × 世界自閉症啓発デー

3/29（日）
＜2F文化教室＞
LD/ADHD等の心理的疑似体験プログラム
カラーリーディング
＜1F丸テーブル＞
ﾌﾗﾜｰﾚｯｽﾝ COMMUNE with Blue
～青と親しむ～
＜1Fキッズエリア＞
手遊びと読み聞かせの時間

毎年恒例となったメイン会場の一つ、函館 蔦屋書店では、充実した企画が多数開催されました。3月28日（土）・29日（日）の2日間は、９年ぶりのコラボレーションとなった函館モノクラさんが「あおいろ」をテーマにしたマルシェを開催。そして29日には、小さなお子さんから大人まで学んで楽しめる4つの企画を開催しました。いずれもたくさんの来場者にお越しいただき、充実した2日間となりました。

＜函館空港 3Fレセプションルーム＞

空港でゆる～くモルック体験　3/29

函館モルックの会とともに開催しているモルック体験会も、今年で5年目となりました。約60名の方にご来場いただき、モルックの魅力を体験していただきました。世界自閉症啓発デー in Hakodateのオリジナルグッズの取り扱いや啓発パネルの掲示も併せて行い、多くの方に自閉症に対する関心を深めていただくことができました。

＜協力飲食店＞

キャンドルナイト around 五稜郭タワー in Blue　4/1・2

北海道七飯養護学校おしま学園分校の生徒たちと放課後等デイサービス「ポラリスひろば」の皆さんが手作りした青いキャンドルに火を灯していただき、啓発カードとともに自閉症への理解を広める温かい2日間となりました。昼営業のお店にもキャンドルや啓発カードを置いていただき、合計28店で啓発のメッセージを届けることができました。

＜カフェいち＞

一条ミュージアム
カフェいちのブルーティータイム♪　3/30～4/10

毎年恒例となった函館一条の利用者の方々の作品展「一条ミュージアム」を、今年も「カフェいち」で開催しました。開催期間は12日間と、ユニークな作品の数々をじっくり楽しめる貴重な機会でした。さらに期間中は「青」をテーマにした特別メニューの提供もあり、目でも舌でも楽しめるティータイムとなりました。

イベントピックアップ

たくさんのイベントの中から一部の模様をご紹介します

＜函館市芸術ホール・ギャラリー＞

第13回自閉症啓発デー・アート展　4/2～5

自閉症の人たちを応援したいと思っている道南在住の方であればだれでもが出品できるユニークな展覧会です。今年は、小さなお子さんからプロの芸術家の方まで、過去最多となる174作品が展示され、これも過去最高となる840名の方々が会場を訪れました。同時開催された毎年恒例の「Kazumaくんのデジタル絵本上映」も好評で、たくさんの子どもたちが見入っていました。展示作品のほとんどは、今後オンラインギャラリーでもご覧いただくことができる予定です。作品の写真撮影は、函館商業高等学校写真部の皆さんです。

自閉症啓発デー・アート展オンラインギャラリー
https://liubhakodategallery.online/

＜函館市芸術ホール・練習室1＞

DVD「自閉症とともに」上映　4/3～5

日本自閉症協会監修のDVD「自閉症とともに」をご覧いただきました。自閉症の特性が日常生活の中でどのような行動につながるのか、そして特性の理解に基づいてどのように支援していけばいいのか、あまり自閉症にはなじみのない方にもわかるように具体的に解説されていました。来場された方からは「面白かった」「こういうところあると思う。参考になった」などの感想が聞かれていました。

＜函館市芸術ホール・リハーサル室＞

親子で！あそぼう！テーブルゲーム！　4/3

親と子が一緒に遊び、楽しめる空間を提供することを目的として実施しました。親子でいらした方もいましたが、大人1人で来場され、スタッフや他の来場者と共に遊ぶ場面もありました。ゆっくりとゲームを遊んだりお話をしたりと、それぞれの人たちがが楽しめる空間を提供できました。

だれでもやさしいヨガ教室　4/4

午前・午後各１回ずつ開催しました。お子さんから大人の方まで、幅広い年齢層の方たちに参加していただきました。午前は、少し照明を落とし、じっくり自分の体を伸ばしながら、ゆったりしたヨガ。午後は、少し身体を動かし、アクティブなヨガ。先生の優しい声と、ゆったりした音楽に包まれながら、呼吸を意識し、自分の身体と静かに向き合う時間になりました。

羊毛フェルトで作る「地球玉」　4/5

２年ぶりの開催となった今年は、６種類の中から、自分の好みの地球玉を選ぶことから始まりました。参加者の方は、お話したり、パネル展示を見ながら、地球玉をコロコロ。最後はペンダントかストラップにして、持ち帰りました。自分好みの地球玉が出来て、皆さん笑顔で帰られたのが印象的でした。先生の温かいお人柄もあり、笑顔の多い、リラックスした雰囲気でのワークショップでした。

青い花で彩ろう！「押し花体験」　4/5

自分で好きな青い押し花を選び、台紙に並べて しおりやはがき、コースターを作りました。講師の佐々木先生は、ご自宅の庭で花を育てて、その花を押し花にしているそうです。様々な種類の押し花は、とても華やかで、「青」といっても、本当に色々な「青」があるんだなということも改めて実感できる機会にもなりました。

＜嘉福堂キッチンガレージ店＞

青い風船と笑顔の日 in 函館　4/2～5

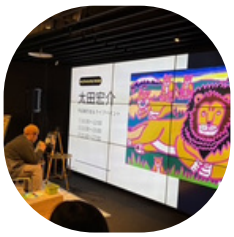
来場者への風船プレゼント、ブルーのフォトスポット、そして啓発展示の3つの企画を開催。カドウフーズの数々の賞を受けた実力派商品とともに、世界自閉症啓発デーのための特別商品「幸せのブルーザラメソフト」が販売されました。最終日の4/5には、自閉症クイズラリーの第4会場、そしてファイナルスポットとしてクイズラリーのゴールとなり、ラリーをコンプリートした参加者には特別なプレゼントが手渡されました。美味しさとともに、笑顔を届ける特別な期間となりました。

＜画廊一花＞

安積徹/日本画展　青の世界　4/2～5

世界自閉症啓発デー in Hakodateを応援してくださっている日本画家の安積徹先生の個展を、今年も画廊一花で開催しました。安積先生のテーマである道南の河畔林の四季と、そこに息づく生命たちが、青を基調とした岩絵具で描き出され、日本画ならではの静謐な世界が広がっていました。

＜函館 蔦屋書店 2Fステージ＞



第４回BLUE HAKODATEプロジェクト　4/4・5
☆太田宏介作品展示・販売　☆太田宏介ライブペイント
☆トークセッション 「私たちが福祉の仕事を好きな理由」

福岡県太宰府市在住のアート作家・太田宏介さんと、ギャラリーを経営するお兄さんの信介さんをお招きし、ライブペイントとトークショーを行いました。TBS TV番組「ライオンの隠れ家」に絵画協力したこともあって、600人を超える来場者で会場は満員となりました。トークセッションでは、障害福祉の仕事を担う若手の職員がその魅力について熱く語りました。多くの方々に啓発のメッセージが届いたことを実感した2日間でした。

イベントピックアップ

たくさんのイベントの中から一部の模様をご紹介します

＜中島れんばいふれあいセンター＞

ペットボトルイルミネーション　4/2

青色のキットパスで塗られたペットボトルをLED電灯で照らすイルミネーションを中島れんばいふれあいセンター正面口に設置して点灯。一部は3月20日の「みんなあつまれ！コンテ日吉の青」参加者に塗って頂いたものです。同時に「五稜郭タワー・ブルーライトアップ点灯式」のオンライン配信をスクリーン上映させてパブリックビューイング会場化しましたが、配信終了まで興味深く鑑賞された方もおられました。

自閉症啓発ふれあいマルシェ　4/11

今年はじめて開催した「自閉症啓発ふれあいマルシェ」。商店街「中島れんばい」に訪れる多くのお客様も立ち寄り、会場は終始賑わいを見せました。マルシェ各店舗の出店により交流の機会が広がり、地域住民に対して自閉症への理解と関心を深める有意義な場となりました。大変盛況のうちに終了しました。

BlueのENGEI祭　4/11

これも今年はじめての開催となった 「BlueのENGEI(えんげい)祭」。マルシェ会場内での同時開催により多くの来場者で賑わい、バルーンアーティスト「サッチャン」、手話落語「林家とんでん平」、マジシャン「高野太吾」による多彩なパフォーマンスショーが繰り広げられました。子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる内容と同時に自閉症への理解促進にもつながる有意義な催しとなり、大盛況のうちに終了しました。
当日の模様はYouTubeのアーカイブ配信でご覧いただけます。
https://www.youtube.com/live/ftEvOgXAeK8?si=zvIccCdIZcDWs12t

＜函館市熱帯植物園＞

ブルーのハワイアン・コンサート イン 植物園　4/5

世界自閉症啓発デー in Hakodateとして初めての会場となった函館市熱帯植物園でのユニークなコンサートは、観光客のみなさんも含め多くの来場者を迎え、大変な賑わいを見せました。会場は心地よいハワイアン音楽に包まれ、春の函館にいながら南国の雰囲気を感じられる特別なひとときとなりました。あわせてYouTubeによるライブ配信も実施し、現地に来られない方々にも広く楽しんでいただける機会となり、会場・オンラインともに大盛況のうちに終了しました。
当日の模様はYouTubeのアーカイブ配信でご覧いただけます。
※機材の不具合等により、音声には聞きにくいところがございます。
https://www.youtube.com/live/SqxR2NuNK7w?si=cv4sIhZ4Y__KqqKD

＜特設会場（4か所）＞

自閉症クイズラリー

グランディールイチイ、なないろ・ななえ、芸術ホール、嘉福堂キッチンの4会場を巡る「自閉症クイズラリー」を実施しました。子どもから大人まで、幅広い世代の多くの方にご参加いただきました。パネルと問題を見比べながら、じっくり考えて取り組んでいる方もいらっしゃいました。クイズを楽しみながら、自閉症についての正しい知識に触れるきっかけになっていればうれしく思います。

＜函館市芸術ホール＞

Blueの音楽祭　3/29

一人ひとりの「違い」にかかわらず、すべての人が尊重される地域を作っていきたいという願いを、音楽という共通言語で表現する企画です。ななえ和聲（わせい）楽隊 Mio-澪、瀬川 ヨシヒコ、中村 歩、Ｊとりお、濱谷 一助という、バラエティ豊かな5つの個人・団体が出演。素敵な演奏とともに、温かい啓発のメッセージを届けてくださいました。当日は約200名もの方々にお越しいただき、フィナーレでは、出演者全員による「翼をください」の合奏が行われ、ステージと客席が昨年以上の一体感に包まれるなか、幕を閉じました。音楽祭の様子は、現在も録画配信でご覧いただけます。
https://youtu.be/9yxahKpFs70?si=gp8vUMAJXFrbKnx7

スプリング フェスタ 2026
～自閉症啓発コンサート～　4/2

毎年恒例になった遺愛女子高等学校吹奏楽局（愛吹）による、世界自閉症啓発デーのための特別なコンサートです。今年もたくさんの愛吹ファンが函館市芸術ホールに集まり、全国トップレベルの実力をいかんなく発揮した素晴らしい演奏に会場は大いに盛り上がりました。コンサート開始前の世界自閉症啓発デー函館地域実行委員会の委員によるメッセージと、恒例となった愛吹のマエストロ、顧問の高久先生による締めくくりのお話しは、今年も聴衆の方々の心に染み入ったことでしょう。その模様はYouTubeのアーカイブ配信でご覧いただくことができます。
https://www.youtube.com/live/B0thKwR4Rhg?si=sHrSpKWHDnysnRf_

ブルーライトアップ点灯式　4/2

今年も総合司会に久田幸代さんをお迎えし、市立函館高等学校と函館西高等学校の放送局の皆さんがMCを務めました。市立函館高等学校吹奏楽局のミニコンサート、函館西高等学校放送局の朗読に続いて、登壇者と会場が声を合わせてカウントダウン。市函吹奏楽局のファンファーレに迎えられ、五稜郭タワーがブルーに染まりました。北斗、七飯、森、鹿部、八雲からもライトアップの様子が生中継で届きました。当事者・保護者メッセージでは、7名の方より、それぞれのご自身の体験についてお話しいただきました。
https://www.youtube.com/live/Lcv4n5RFTx0?si=vJ9qk1mx3PbWTk2I

ご寄付・ご協賛・助成

野村由紀恵カナリア基金 様
公益社団法人 函館市医師会 様
一般社団法人 渡島医師会 様
北海道自閉症協会道南分会 様
南北海道精神科医会 様
東北大学艮陵同窓会 函館支部 様
医療法人社団 秀道会 ひでしま内科クリニック 院長 秀島道治 様
児童発達支援・放課後等デイサービス ガリレオ七飯桜町 様
医療法人社団 伊藤メンタルクリニック 院長 伊藤匡 様
特定非営利活動法人みんなのさぽーたーわっとな 様
株式会社あかさか義肢 代表取締役 赤坂正樹 様
児童発達支援センター うみのほし 親睦会 様
サポートセンターJohan（ジョアン） 様
医療法人社団 かとうメンタルクリニック 様
医療法人社団 正寿会 理事長 秋山實男 様
医療法人社団 千心会 理事長 目谷千聡 様
JLED 日本障害者・高齢者生活支援機構 様
　就労継続支援B型 地域サービスセンターはこだて 様
　生活介護 LIFEなかじま 様
　生活介護 LIFEみなと 様
　放課後等デイサービス わらさんど 様
　放課後等デイサービス あおぞら 様
　放課後等デイサービス ひまわり 様
　中島れんばいふれあいセンター 様
社会福祉法人 侑愛会 星が丘寮保護者会 様
特定非営利活動法人 おはよう共同作業所 様
hair & make mーエムー 様
しんがき加奈ウィメンズクリニック 様
道南地区パラスポーツ指導者協議会 様
北海道教育庁教育指導監 北嶋公博 様
合同会社Ri'z 川島 知香子 様
自閉症者を支えよう「あっぷる」 様
七飯町就労継続支援施設ぽぽろ館 様
特定非営利活動法人 かがりの杜 様
しかべ内科診療所 佐々木正一 様
マネジメントサポート合同会社 様
医療法人社団 向井クリニック 様
共立管財株式会社 北海道支社 様
しかべ内科診療所 本間紀之 様
北海アウル石油販売株式会社 様
有限会社ビデオ・ザ・キッド 様
くがメディカルクリニック 様
函館中央病院 廣瀬三恵子 様
稜北クリニック 犬童伸行 様
小児科ひよこクリニック 様
合同会社 友結 様
　あるく・いち 様
　あるく・にぃ 様
　あるく・さん 様
　あるく・よん 様
　あるく・ごお 様

育寮会 様
橋本藤子 様
江繋雅昭 様
松田一宏 様
松本俊一 様
大原正範 様
長田晃一 様
辻口宏太 様
白尾欣也 様
髙橋鑑一 様
太田千佳子 様
日下部博久 様
工房・虹と夢 様
侑愛荘自治会 様
ゆうあい幼稚園 様
窪田法律事務所 様
新生園保護者会 様
侑愛荘 親睦会 様
侑愛荘保護者会 様
函館歯科医師会 様
海渡産業株式会社 様
株式会社ポラリス 様
興和商事株式会社 様
清水誠 清水寿生 様
函館日吉四郵便局 様
Coco-Lili 様
ただ内科クリニック 様
遺愛学院 福島基輝 様
株式会社猖々谷建設 様
八ツ賀 秀一 千穂 様
福島神経クリニック 様
カドウフーズ株式会社 様
ねお・はろう保護者会 様
株式会社 野口工芸社 様
自立支援センター翔栄 様
社会福祉法人 侑愛会 様
社会福祉法人かいせい 様
長田栄吾税理士事務所 様
嶋田・平井法律事務所 様
株式会社 ダスキン美装 様
障害福祉サービス ほっぷ 様
特定非営利活動法人つむぎ 様
特定非営利活動法人はあと 様
函館ききょう法律事務所 様
トラットリアQUATTRO 様
おしま菌床きのこセンター 様
侑愛会ワークセンターほくと 様
（順不同）

このほかにも匿名で多くの皆様よりご寄付をいただいております。
心より感謝を申し上げます。